

BADUI 診療所

カルテ：48 (特別版)
人なみに引かかるAIさん

ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザーインタフェースたちがやってきます。Dr. ナカムラと一緒に病気を治してあげましょう。あれ、今日はちょっと特殊な方が見えているようです・・・

Dr. N 「スタッフ募集の貼り紙を見てきてくれたそうで、はじめまして」

ChatGPT 「こんにちは。はじめまして。私は、とても高い能力をもつ AI*1 です。画像からの UI 診断をお助けします！雇ってもらえないでしょうか？」

Dr. N 「おお、AIさんがスタッフ募集に応募するとは、時代も変わったものですね。では採用するかどうか決めるため、いくつか UI の事例を見せますので、それについて回答してください」

ChatGPT 「はい、かしこまりました！見せてください！」

Dr. N 「では、カルテ 11 で紹介したこれはどうでしょう？トイレがどっちの方向にあるか教えてください (図 1)」



トイレはどちらの方向にありますか？

ChatGPT トイレは画像の中で男性と女性のシンボルが示されている方向、つまり右側の方向にあります。



トイレはどちらの方向にありますか？

ChatGPT トイレは画像の中で男性と女性のシンボルが示されている方向、つまり左側の方向にあります。

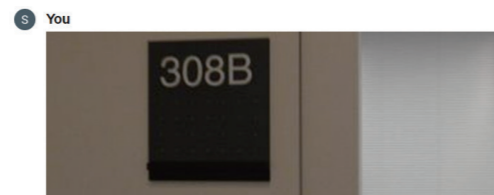
図 1 化粧室はどっち？ (カルテ 11 より)

ChatGPT 「こんなの簡単です！両方とも左側ですよ」

Dr. N 「残念。上側の事例でも化粧室は左にあるんですよ。なるほどなるほど。BADUI にうまくはまってくれるようですね」

ChatGPT 「そのためのものじゃないです！私は UI 分析を専門とする AI です。次の事例をください！」

Dr. N 「はい、ではカルテ 7 で登場したこちらはどうでしょう？この部屋は何階にありますか？ (図 2)」



この部屋は何階にあると思いますか？またその理由についても説明してください

ChatGPT この部屋は3階にあると思われます。理由は、通常部屋番号は建物の階数を示す数字で始まること多く、「308B」の最初の数字「3」は、その部屋が3階にあることを示していると考えられるためです。

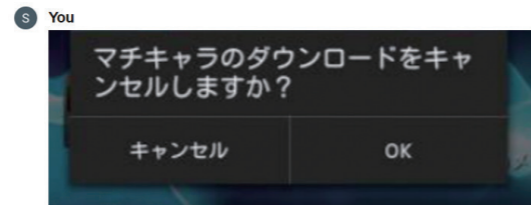
図 2 308B 号室は何階にある？ (カルテ 7 より)

ChatGPT 「もちろん3階です、常識でしょう」

Dr. N 「ひっかかりましたね。私もそう勘違いしました。でも実を言うと8階にあるんです」

ChatGPT 「えっ、そんなのって・・・」

Dr. N 「ですよええ。ではカルテ 21 で紹介したこれはどうでしょう？ (図 3)」



ダウンロードをキャンセルする場合はどうする？

ChatGPT ダウンロードをキャンセルする場合は「キャンセル」ボタンをタップしてください。

図 3 キャンセルするには？ (カルテ 21 より)

ChatGPT 「当然『キャンセル』です！」

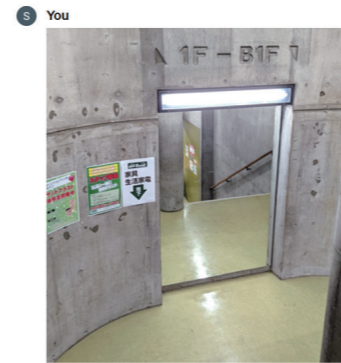
*1 GPT-4 with vision (GPT-4V)

Dr. N 「残念！『OK』を押すのが正解です」

AI 「そんなずるいんです！わかりにくすぎます！」

Dr. N 「どんどん次に行きましょう。さて、こちらはカルテ 41 で紹介した階段の踊り場の事例です (図 4)」

AI 「次こそは！」



下の階に行くにはどうしたらよいですか？

ChatGPT 写真を基にすると、下の階 (B1F) に行くためには、写真の中央に表示されている階段を降りれば良いです。また、左側に「非常口」の矢印も示されていますが、これは非常時のための出口を示すものと思われるので、通常の移動には中央の階段を使用するのが適切です。

図 4 下の階に行くには？ (カルテ 41 より)

ChatGPT 「真ん中に見える階段を降りれば良いです」

Dr. N 「残念、まさに理想的な回答です。実はこれは鏡なので、中央に見える階段に向かうと、鏡にぶつかってしまいます」

AI 「えっ、危なすぎでしょ・・・」

Dr. N 「ですよええ。では、カルテ 22 からこんな事例はどうでしょうか？ (図 5)」



赤色と緑色のスリッパがあります。女性は何色のスリッパを履くべきですか？またその理由は何ですか？

ChatGPT 女性は「赤色」のスリッパを履くべきです。理由としては、写真にある看板に「女」という文字が赤色で書かれており、それが女性用の赤色のスリッパを示していると考えられるからです。

図 5 女性のスリッパは何色？ (カルテ 22 より)

ChatGPT 「『赤色』ですね、女性ですから」

Dr. N 「残念。緑色が女性用です。ちゃんと文章で書いてありますよ。『女性用』の文字の色で判断しちゃったんですね」

ChatGPT 「いや、でも女性は赤が常識・・・」

Dr. N 「いやあ、いい感じに引かかってくれますね。では

最後の事例に行きましょう。こちらはカルテ 13 で登場した照明と換気扇のスイッチの事例です、『両方 ON』なのはどれですか？ (図 6)」



この図は照明と換気扇のスイッチの4つの状態を横に並べた様子です。どの状態だと両方が稼働していますか？またその理由は？

ChatGPT 最も右側のスイッチの状態が、両方が稼働している状態を示しています。これは、上のスイッチに緑色のライトが点灯していることから照明が点いていることを示し、下のスイッチに赤色のライトが点灯していることから換気扇が稼働していることを示しているためです。他の3つの状態では、どちらか一方しか点灯していないか、両方が消えている状態です。

図 6 どの状態が両方 ON？ (カルテ 13 より)

ChatGPT 「一番右ですね、両方 LED が点いてますから」

Dr. N 「残念！左から2つ目が両方 ON です。この事例、上は『ほたるスイッチ』で、緑色の LED が消えているときに ON、下は『パイロットスイッチ』で、赤色の LED がついているときに ON なんですよね」

ChatGPT 「えっ・・・もうなんかすみません。色々と世の中でもはやされていてかなり自信を持ってやってきたのですが、自信がなくなってしまいました。出直して改善してもらってきます」

Dr. N 「採用っ！」

ChatGPT 「えっ？」

Dr. N 「こんなに BADUI に綺麗にひっかかってくれる AI さんは助かります。ぜひよろしくお願いします！」

ChatGPT 「えっ・・・そんな理由・・・なんか複雑なんですけど・・・」

今回は GPT-4V を使った事例を紹介させていただきました。読者の皆さんも、ぜひ GPT-4V を使って UI を診断してみてください。面白い結果が得られるかもしれませんよ。なお、Dr. ナカムラに診てもらいたい患者をご存じの方は、<https://up.badui.org/> にご一報ください。

担当医：Dr. ナカムラ
BADUI 蒐集家。
日々新たな BADUI との出会いを求め、カメラ片手に世界を飛び回る。
BADUI 図鑑「失敗から学ぶユーザーインタフェース (技術評論社)」を出版。

Dr. トモクフの UI トリビア
人間が書いた膨大なネットの文章でトレーニングされている AI は、「常識」を学習しているとも言える。多くの BADUI は常識に反しているが故に問題を引き起こしているため、AI が BADUI に引かかるのは当然かもしれない。これを発展させれば、ユーザビリティチェッカーのような「BADUI チェッカー」ができるかもしれんぞ。